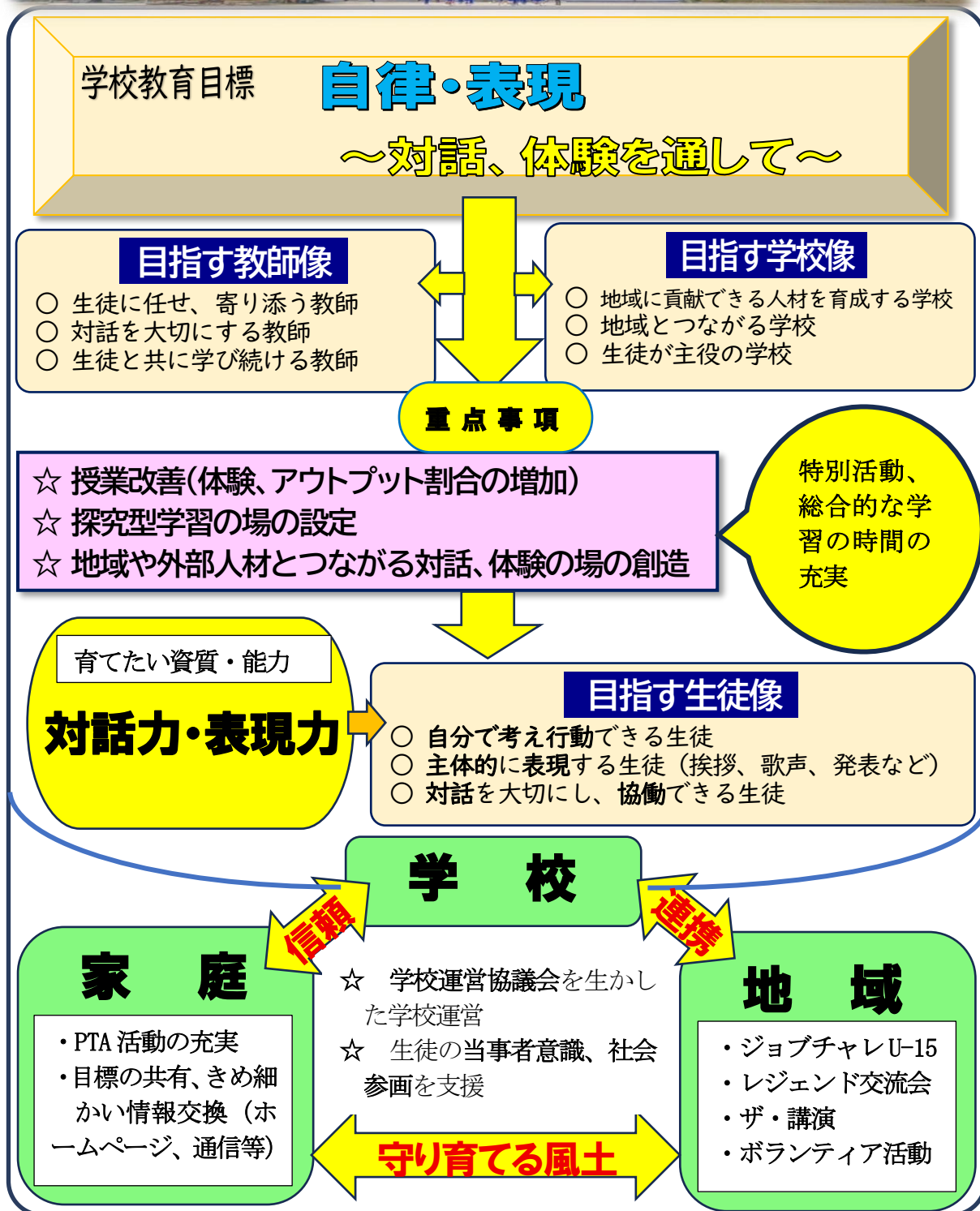


令和8年度 教 育 計 画 愛南町立一本松中学校						学校番号 234	
校長名	鉾岩 俊二	学級数	4 (1)	生徒数	56	教職員数	11



重点目標	1 確かな学力の定着と向上 (1) 授業でのアウトプット（生徒の主体的活動）割合を増加させる。 (2) 探究型学習に取り組むことで、自分たちの納得解を導き出す活動を推進する。 (3) 一人一台端末を効果的に活用し、個別最適化された学びを実現する。 (4) 学校図書館の機能を強化することで、各教科等の学習における活用や生徒の自発的な読書活動を促進する。 2 生徒指導の徹底と健全育成 (1) 学校いじめ防止基本方針をもとにした組織的な対応を行う。 (2) 保護者と合意形成をしたうえで、生徒の実態に応じた不登校対応を行う。 (3) スクールカウンセラーを効果的に活用し、生徒や保護者の悩みに寄り添った相談活動を行う。 (4) 対話を通してお互いを理解し、協働する生徒集団を育成する。 3 特別支援教育の推進 (1) 障がいのある生徒と通常学級の生徒との交流活動を推進し、特別支援学級生徒の社会性や自立性の向上を目指すとともに、通常学級生徒の共生の意識を育てる。 (2) 特別支援コーディネーターを核として、全ての教職員が障がいについて正しく理解するとともに認識を深め、障がいのある生徒に対して組織的な対応を行うことができるよう、校内支援委員会を充実させる。 4 地域とつながる学校づくりの推進 (1) 地域の教育資源を生かし、生徒の心に響く感動のある対話や体験の場を創造する。 (2) 学校運営協議会を有効活用し、教育実践の充実と評価、改善を図る。 (3) 学校の教育活動の様子を通信やホームページ等によって積極的に家庭や地域に発信する。 5 教職員の資質・能力の向上と働き方改革の推進 (1) ねらいを明確にした組織的・計画的な校内研修の推進を図る。 (2) 働きやすさと働きがいと両立する環境の構築、維持のために、教職員間のコミュニケーションを充実させるとともに、業務内容や方法の見直しを図る。 (3) お互いが支え合う雰囲気醸成し、休暇を取得しやすい環境を整える。
管理運営	1 人的管理 (1) 服務規律を厳正に遵守し、信用の保持と規律ある職場づくりを行う。 (2) スピード感のある報告・連絡・相談体制を徹底する。 (3) 情報の共有を密にし、共通理解を図ったうえでの実践に努める。 2 物的管理 (1) 毎月の安全点検に危機管理意識を持って取り組む。 (2) 校舎内及び通学路等の安全点検を実施し、危険箇所の除去に注力する。 3 事務管理 (1) 共同学校事務室と連携し、迅速な校務処理と厳正な会計事務を行う。 (2) 情報セキュリティを遵守し、個人情報等の適切な保管・管理を徹底する。
本校教育の特色	1 生徒が主役の感動ある対話、体験を通して、愛校心を育むとともに学校と地域との一体感を深める機会として積極的に地域へ公開する。 例：○ 総合的な学習の時間 ○ 一中レジェンド交流会、ザ・講演 ○ 小中合同運動会 ○ 文化祭・校区別人権・同和教育懇談会 2 学校教育における「不易と流行」のそれぞれの良さを大切にし、生徒の可能性を最大限に伸ばす教育を行う。 例：○ スモールディスカッション ○ 救急救命シミュレーション訓練研修 ○ 心を磨く清掃活動 ○ 一人一台端末を活用した学習 ○ スクールカウンセラーを核とした教育相談